

# 世界のリーダー、 誇るべき日本

サンマリノ共和国 駐日特命全権大使 外交団長 マンリオ・カデロ



マンリオ カデロ氏

## 世界最古の共和国 サンマリノ共和国

——マンリオ・カデロ大使は、サンマリノ共和国の駐日大使であり、また、各国の駐日大使を代表する外交団長を2011年からお務めでいらつしゃいます。

まずは読者のために、サンマリノ共和国について、お話しただけですか。

カデロ サンマリノ共和国は、イタリアの

中東部に位置した、周囲をすべてイタリアに囲まれた内陸国です。国土の面積は61・2平方キロメートルで、日本の東京都世田谷区や十和田湖とほぼ同じ大きさの、世界で5番目に面積が小さい国です。現存する世界最古の共和国であり、建国は西暦301年とされ、日本に次いで世界で2番目に古い国家です。

——カデロ大使はいつから駐日大使をされているのですか。

カデロ 私は1964年、東京オリンピックの年に来日しました。元々ジャーナリストとしており、特派員として1975年に東京に移住しました。1986年に駐日サンマリノ共和国名誉総領事に任命され、その後、2002年に初代駐日サンマリノ共和国特命全権大使として任命されました。



聞き手  
室舘 勲  
株式会社「潮流社」  
代表取締役社長

駐日大使を代表する外交団長は2011年から務めています。

——日本での生活は50年近くになるので、ね。

カデロ はい。私は日本のことが大好きです。何より、天皇をいただいている、ということが素晴らしい。駐日大使らで結成される外交団の団長として天皇陛下と謁見する機会もあり、天皇陛下を心から尊敬申し上げます。

——本日は、月刊カレントのインタビュウということで、改めてよろしくお願ひいたします。

カデロ 「カレント」とはどういう意味ですか？

——“current”、「潮流」という意味で、時代の流れを意味しています。

**カデロ** なるほど、ありがとうございます。私は、日本語を含めて7カ国語を話せます。ただ、日本語は聞くことと話すことはできませんが、「読み」ができません。ですからこの「カレント」という表紙のタイトルを理解することができませんでした。元の意味が英語なのであれば、英語も表記していただけると、外国人にも優しいですね。

——なるほど。それは気がつきませんでした。ありがとうございます。

**カデロ** 日本に長く住んでいる、日本のことを大好きな外国人だからこそ感じることはたくさんあります。日本語だけではなく英語も併記するだけで、日本を訪れた外国人にもわかりやすいのに、もったいないと思います。

理由を伺っていくと「そこまで外国人は

本することに興味があります。そう思っているだければ、間口が広がるのではと思いません。日本人の謙虚さは素晴らしい美德でもあります。個人的にはもったいないと感じている部分です。

これからの日本の大きな収益になるのは観光です。日本はものづくりも細かいし、自然や街並みもキレイで、何より長い伝統と歴史があります。素晴らしいポテンシャルを持っているので、外国人にとってとても興味深いです。

「日本人が思っている以上に日本は素晴らしい」ということは私が声を大にして伝えていきたいことです。

——カデロ大使にそのようにおっしゃっていただき、私も日本人として改めて誇りに思います。

日本のことを知りたいと思っていないだろう」という日本人の謙虚な思い込みがあるようです。でもそんなことはありません。外国人は日本のことがもっと知りたいし、興味があります。でも日本語だけの表示だと外国人は理解がしづらいです。だからもっとバイリンガルな表記があるだけで、外国人はより一層興味を持ちますし、一層日本を好きになると思います。

他にも例を挙げると「外国人は納豆が嫌いだらう」という決めつけにも遭遇します。そんな事ありません、私は納豆が大好きです。納豆が好きな外国人もとても多いです。こういった種々のバイアスをもって外国人と接することは、非常にもったいないと思います。

日本人が思っている以上に、外国人は日

**カデロ** 現代のアジアの国々は、日本の工業製品の恩恵を受けてきました。日本の経済発展があつてこそ、経済援助があつてこそ、今のような発展を遂げているのです。

私はもともとジャーナリストでした。毛沢東の時代に中国に行きました。当時の中国はもう本当に貧しかった。国民を見ていて涙が出るくらい貧乏でした。中国がなぜ今のように景気がよくなったのか、裕福になったのか。これはベトナムや台湾も同様ですが、日本のおかげが大きいです。日本の安くて丈夫な工業製品、そして日本からのODAなどの経済援助があつてこそ発展を遂げました。例えば中国において、日本の企業が中小企業から大企業まで、中国に多くの投資をしました。お金、ノウハウ、システム、マナ

ー、教育。日本国政府や日本の企業が投資してくれたからこそ、各国は目覚ましい発展を遂げたのです。

## 世界における日本

カデロ ノーベル賞受賞者を見ても、日本の歴代受賞者数は28人（アメリカ国籍を取



得した人も含む）でアジアでも断トツです。そういった日本の輝かしい功績に対して、一部のアジアの国は、日

本から受けた援助の恩を忘れて嫉妬の気持ちがあるようで、大変残念に思います。

世界で一番ノーベル賞の受賞者数が多いのはアメリカですが、その多くは移民です。よその国の研究者を特別な待遇で招くことが多いです。優秀な研究者に特別に良い待遇を用意して、国籍を用意して移住させます。だから多くなっていると云えます。

——深い考察に心強い限りです。

カデロ 現在、GDPでアメリカや中国に劣る日本ですが、人口が大きく違いますから下を向くことはありません。中国は14億人の人口がいるということは、実態としてはとても貧しい方も多くいるということです。

中国にはとてつもない大富豪もいるけれど、全体としてはとても貧乏とも言えます。

これが共産主義なのでしょうか。全体として大きなケークがあつて、それを食べられるのは、14億人いる中のほんの一握りです。経済格差の非常に大きな国で、国民がハッピーじゃなくてかわいそうです。

マスメディアが「中国は日本よりも経済的に大きな国になった」と騒ぎますが、当たり前じゃないですか、14億人の人口がある国ですから。日本の人口はその10分の1にも満たないわけですし、面積も尋常じゃない差があるのですから。

そう考えると日本はまだまだ中国よりも上の部分が多いですよ。特に国民のライフクオリティー、さらに覆すことが難しいのは「世界からのリスクペクト」です。華僑が世界で幅を利かせていることを、多くの国は好意的に思っていないません。

例えばイタリア。イタリアの人口は6、

000万人に満たないのですが、その12%は中国系です。靴とかアパレルの工場の仕事を中国人が支えました。彼らは自分の国から家族を呼び寄せます。イタリアは子どもを作る制限がありません。10人でも産める。中国人の工場労働者が奥さん呼び、きょうだい呼び、いっぱい子どもをつくった。インリーガルな結婚していない夫婦の子どもでも、イタリアは関係なく子どもと認めているので、とても中国人が増えている。そして結果的に、中国人のほうがイタリア人より金持ちですよ。

——移民の受け入れなどは慎重に考える必要がありますね。

カデロ 日本は日本を守るために多くのお金を使っています。というのも、例えば沖

縄の嘉手納基地には8,000人のアメリカ人がいて、日本円は使えず、ドルのみです。全部アメリカの物資が流通しています。ただ、嘉手納基地の電気代だけで1ヶ月1億円かかっています。こうしたアメリカの基地は、日本各地にあります。それぞれの電気代や給料は、日本政府つまり日本人の税金からも払っています。

中国や北朝鮮など、隣国に懸念を抱えているからこそ、日本を守るために多くのお金がかかっています。もしなければ守れないということは、残念でもつたないことだと思います。いま、世界に204の国があつて、27の戦争があるとされています。一番大きいのは、ロシア・ウクライナの戦争です。世界が軍縮の方向に進み、世界の戦争が減ってほしいと願うばかりです。

にエコロジーであると感じます。健康のためには、緑や水など、自然との共生が重要ですよ。日本はきれいな水や自然に恵まれています。

### ヨーロッパ初の神社「サンマリノ神社」

**カデロ** 私は日本サンマリノ友好協会と共に2014年、サンマリノ共和国に「サンマリノ神社」をつくりました。それはなぜか。日本にはキリスト教系の支部や教会がたくさんあります。北海道から沖縄まで、7,099の教会（2023年 文化庁「宗教統計調査」より）があります。一方で、ヨーロッパに住んでいる日本人は22・2万人（2023年 外務省「海外在留邦人数調査統計」）もいるのにも関わらず、ヨーロッパに神社は一つもありませんでした。

——日本の防衛費の使い方も大切な議論ですね。

**カデロ** 日本に対して世界が羨むのは、日本には古い歴史と伝統があることです。縄文時代の文明を考えると、中国よりもどこよりも古い文明があります。世界で一番古い焼物は縄文土器ですよ。当時、世界では焼き物の文化はありません。

日本の神道も素晴らしいですね。神道は、世界における宗教らしい宗教ではありません。「これはダメ、あれはダメ」といった厳しい戒律や、他宗教の排斥がありません。「あなたのモラルで考えてください。そして自分で責任を持ってください」という考えです。そして、太陽の神様、水の神様など、八百万の神があなたにたくさんのお恩恵を与えてくれていると考える。これは非常

そこで私は日本サンマリノ友好協会と、2014年6月にサンマリノ共和国に「サンマリノ神社」を建立したのです。神社本庁に許可をもらい、宮内庁や外務省にも許可をとりました。伊勢の神宮の職人に作ってもらい、資材を日本から船便でサンマリノに輸送して、釘を使わず組木のみで組み上げた本物の神社です。今年で創立10年を迎えます。伊勢の神宮の分社として認めていただけるように尽力しています。

——素晴らしいです。

**カデロ** 私は、日本が世界のリーダーであるべきだと思います。日本人は謙虚だからかっこいい。アメリカが、何かすると「我々はすごいだろ」となるけど、日本人はたくさんのごいことをしたのに自慢しないからかっこいい。



**カデロ** 私は、日本の伝統文化が本当に好きです。でも日本人が、日本の良さをあまり知らないで育っているの

とは山ほどあります。美術、自然、世界遺産など。それをお金に載せるべきだと思えます。伊勢の神宮、京都、奈良。その歴史や伝統を大事にして、アピールすることが平和につながると思います。

——次世代を担う若者に対して、メッセージをお願いいたします。

アメリカは移民の国で、現在でも銃社会です。18歳で免許証を見せればピストルと弾を買ってしまう。犯罪数ランキングの世界ナンバーワンはアメリカです。

一方で、日本は合理的でバランスが取れている。右翼も左翼もいるような国は珍しいでしょう。2684年続いて、126人の天皇をいただいている。天皇陛下は宝です。日本の長い歴史と伝統文化も宝です。

世界に君主国は27カ国あり、最も真面目で質素倹約をしているのは、日本の天皇陛下です。イギリスの王様はイベントの度に大変なお金を使いますからね。

世界最古の君主国日本と、世界最古の共和国サンマリノ共和国の友好の証として、私は2007年に、日本で初めて神

武天皇の記念金貨を作りました。サンマリノの国の紋と合わせて、イタリアの造幣局で作りました。日本の造幣局は、天皇の顔を使った記念硬貨は作ったことがあまりない。昭和天皇御在位60周年のときや、今上陛下のご成婚記念のときにも記念硬貨を作っていました。お顔は載せていませんでした。

日本でも、硬貨や紙幣には、今以上に伝統文化を載せると良いかと思えます。イタリアでは一時、お金にイタリアの有名な絵描きを載せた。レオナルド・ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ、ドナテロラのシリーズが出た。それは大成功だった。

日本も、たくさんさんの伝統文化を載せればいいと思います。それが世界中への宣伝になる。日本が世界に対して自慢するべきこ

は非常に寂しく思います。神社とお寺の区別がつかない人も多いと聞きます。

謙虚さは日本人の美德でもありますが、世界に対するアピールとして、若者にはもっと多くの日本の良さを知ってほしいと思います。

■マンリオ・カデロ■

- 1942年 イタリア生まれ
- 2002年 日本初代サンマリノ共和国特命全権大使として任命される
- 2011年 駐日外交団団長となる
- 2011年 東京国際大学特命教授就任
- 2012年 観光庁アドバイザーに任命
- 2017年 宗像応援大使に任命
- 2018年 竹富町・西表応援大使に任命
- 2018年 モラロジー研究所 名誉顧問に任命
- 2020年 麗澤大学名誉博士

